

お知らせ

平成26年4月1日
(公財)えひめ産業振興財団

えひめ中小企業応援ファンド(地域密着型ビジネス創出助成事業)の採択決定について

えひめ産業振興財団では、県内で培われた製造技術や豊富な農林水産物といった地域資源等を活かした“地域密着型ビジネス”を新たに開始しようとする方に、初期的経費を助成する「地域密着型ビジネス創出助成事業(一般枠)」を実施しております。

平成25年12月2日～12月27日に行った一般枠に係る今年度第3回目の募集に対し、6件の応募があり、審査会を経て下記のとおり5件への助成を決定いたしました。

記

【一般枠】

申請者	事業テーマ	事業概要
川崎 良重	みやくぼ しまのダイニング	村上水軍の居城であった「能島」を眼下に見下ろせる今治市宮窪町で、季節のフルーツ、地元料理、獲れたての海の幸を提供するカフェを営業する。
原田 貢	ウォーキング・ポータリング(自転車散歩)アシスト事業	地元の不要自転車をお洒落にリニューアルし、観光客、地元学生などへレンタルする。また、自社開発した簡易駐輪機をセット配置し、自転車の前後輪のスポークに広告媒体としてのパネルリングの取付けも行う。
小川 清徳	練り製品加工残渣を原料とした酵素分解エキス調味料の製造・販売事業	練り製品加工残渣、低利用・未利用魚介類を利用した、付加価値の高い酵素分解エキス調味料の開発・製造より、食の安全や安心を求める健康志向者をターゲットとした新市場の開拓を行う。
株式会社 TO RISE UP 代表取締役 松野重弘	愛媛の介護業界の人材教育・コミュニティ発展事業	自社開発の介護ポータルサイト「ケア CH ネット」を通して、県内の介護事業者の人材の底上げ、事業所の連携を目的とした教育コンテンツの情報発信・コミュニティの形成を図る。
株式会社 楽農研究所 代表取締役 菊地義一	キウイフルーツ等の地元果物の新たな高付加価値商品の加工・販売	国内生産量が日本一のキウイフルーツ等県産果物の規格外品を有効活用して、「ノンシュガーのドライフルーツ」、「低糖のジャム」を新商品として加工し、高付加価値商品として、健康を意識している中高年齢層や女性をターゲットとして販売を行う。

〇お問い合わせ先

(公財)えひめ産業振興財団 産業振興部 産業振興課 担当：菅、加地、岡山、西川
TEL：089-960-1201